

福島の3つの美術館をめぐり その地域ならではの美術を楽しむアート旅 2日間

福島県立美術館

福島県立美術館は、1984年に福島市・信夫山の麓に開館した公立美術館です。国内外の近代・現代美術を幅広く収蔵し、地域に開かれた芸術発信の場として親しまれています。館内には約4,400点のコレクションがあり、モネ、ゴーギャンなどのフランス印象派、20世紀アメリカ写実絵画、日本近代洋画・日本画、版画、彫刻、陶芸、テキスタイルなど多彩なジャンルを収集しています。常設展は年間4期に分かれ、テーマごとに作品を精選して紹介する構成、企画展は年間5回ほど開催され、国内外の美術を紹介する大規模展から、福島ゆかりの若手作家を紹介する「福島アートアニュアル」まで幅広いラインナップとなっています。



福島県立美術館／外観

やないづ町立斎藤清美術館

やないづ町立斎藤清美術館は、会津が生んだ世界的版画家・斎藤清の作品を専門に収蔵・展示する国内唯一の美術館で、1997年に福島県柳津町の只見川河畔に開館しました。斎藤清は「会津の冬」シリーズをはじめ、多彩な表現で国際的評価を得た作家であり、その創作の全貌を体系的に紹介する場として重要な役割を担っています。美術館には約900点の収蔵作品があり、春・夏・秋・新年の年4回さまざまなテーマで企画展を開催しています。美術館は斎藤作品の原風景ともいえる奥会津の自然に囲まれています。晩年、斎藤清が柳津町に居を移し制作を続けたことから、この地は作品世界と深く結びついているのです。



外観／イメージ

郡山市立美術館

郡山市立美術館は、1992年に開館した郡山市の代表的文化施設で、安達太良山を望む丘陵地に建つ美術館です。緑豊かな環境を生かした建築は高く評価され、BCS賞(1994年)や公共建築百選(1998年)にも選ばれています。広い庭と周囲の自然に溶け込むよう設計され、来館者が散策しながら芸術に触れられる空間となっています。コレクションの特徴として、収蔵品は国内でも希少な充実度を誇る「イギリス近代美術」、「日本近代美術」、「ガラス工芸家・佐藤潤四郎など郡山市ゆかりの芸術家の美術品」、「版画・挿絵など『本』に関わる美術」の4つの柱で構成されています。

ティファニー・スタジオ
(三輪のリリーの金色ランプ)
©Brain Trust Inc.

ご宿泊 ホテルリステル猪苗代



外観／イメージ



女性用露天風呂／イメージ

標高600mの高原リゾートに佇むホテルにてゆっくりとおくつろぎください。

旅行期間	2026年11月17日(火)～11月18日(水)		
旅行代金	2名様1室利用 (お一人様) ※1名様1室 追加代金10,000円(1泊)	96,000円	募集人員 20名様 (最少催行人員14名様)
宿泊ホテル	ホテルリステル猪苗代(洋室／ツイン)		



ウィリアム・モリス《いちご泥棒》photo ©Brain Trust Inc.

- 東京駅(9:24～10:00)→(東北新幹線／普通車指定席)→福島駅(10:42～11:32)→◎旬の食材を使った創作料理のご昼食→●福島県立美術館(福島市のシンボルである信夫山のふもとに位置する美術館)→ホテル着(16:30頃) 食事:朝×・昼○・夕○
- ホテル(9:00)→●やないづ町立斎藤清美術館(斎藤清の作品を展示している専門美術館)→◎会津名物わっぱめしのご昼食→●郡山市立美術館(イギリスや日本の近代美術、また郷土の美術品を中心に収集する美術館)→郡山駅(16:51)→(東北新幹線／普通車指定席)→東京駅(18:24) 食事:朝○・昼○・夕×

■添乗員／同行します ■食事／朝食1回、昼食2回、夕食1回
 ■交通機関／JR(東北新幹線)、大型または中型または小型貸切観光バス(福島交通同等) ■集合場所／東京駅新幹線ホーム
 ■ご案内／※天候・道路状況により観光順序を入れ替える場合がございます。
 ※交通時間は、予定時間となります。ダイヤ改正などで時間に変更になる場合もございます。